



目や口や鼻触らないで！

現在、世界で新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が蔓延する危機的な事態となっています。

ワクチンや有効な治療が確立していない現状では、感染拡大阻止のために最も大切なことが市民の方々による予防行動です。

WHOが掲げている新型コロナウイルス感染症予防としての5つの予防行動のうち、すべての予防行動を実施しているのは全体の34.7%のみ（男性や65歳未満の方は実施率が低い）という結果が得られました。（*）

「目や口や鼻を手で触らない」という予防行動が、感染症予防の観点からは非常に重要なポイントです。

新しい生活様式として、感染防止の3つの基本「①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い」が提示されていますが、「目や口や鼻を手で触らない」ことも、この機会にぜひ、あわせて習慣化しましょう。

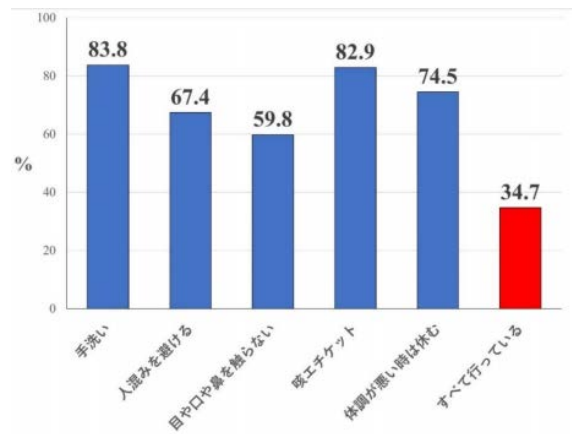


図1. 日本の一般市民による予防行動の実施状況

*：インターネット調査結果
（日本人男女2,400人対象・2020年2月25日実施）

感染予防行動のうち「目鼻口に触らない」の実施率が最も低い－ COVID-19 アウトブレイク時における一般市民の予防行動に関する研究結果－
（東京医科大学公衆衛生学分野（町田征己助教）と東京医科大学病院感染制御部の研究グループ）

